

広報 おおがた

URL <http://www.ogata.or.jp/>
E-mail ogata_mura@ogata.or.jp

発行 秋田県大潟村役場 南秋田郡大潟村字中央1番地1
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

●今月の主な内容

- ◇ 大潟村成人式
- ◇ 男鹿半島・大潟ジオパーク現地審査
- ◇ 産直まつりinおおがた
- ◇ 大潟村子ども海外研修事業10周年

ひだまり苑 夏祭り

8月19日、ひだまり苑で夏祭りが行われました。恒例のサマーコンサートでは、ウキヤガラボーイズの伴奏で、小野富江さんが「浪花節だよ人生は」を熱唱。会場は大きな拍手に包まれました。

No. **474**
平成23年
9月号



8月15日（月）、平成23年度大潟村成人式がサンルール大潟で開催され、今年の新成人83人（秋田県立大学の学生を含む）のうち30人（男16人、女14人）が出席しました。式典では、村民歌斉唱と新成人紹介のあと、高橋村長が「開拓者精神とは、夢に挑戦し、自分で自分の道を切り開く『志』を持ち、『志』を諦めない精神力。大潟村の開拓者精神は、我々が受け継ぎ次代へ引き継ぐべき大切なもの。大潟村で育ち学んだことを誇りに、開拓者精神の『志』を持ち、人生を拓いていただきたい。」とあいさつがありました。続いて新成人代表の宮川紀元さんが「東日本大震災に対し、果敢に立ち向かうことも私たちの責務。これから待ち受けているであろうたくさんの困難を乗り越え、目標に向かって邁進していく。」と誓いの言葉を述べました。

閉式後は、演劇を楽しむ会による対話劇や佐藤毅さんによるコントラバスの上演がありました。友人や恩師との久しぶりの再会に喜び、思い出話に花を咲かせ、盛り上がった成人式となりました。



宮川紀元さんが誓いの言葉を述べました。



式典には30人が出席しました。



恩師を囲んで記念撮影。

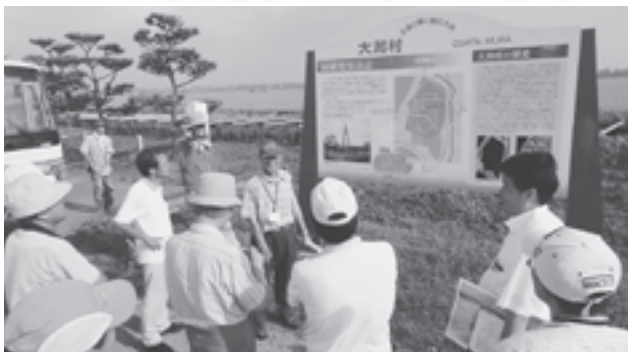


コントラバスの上演がありました。



式典後は対話劇が披露。

男鹿半島・大潟ジオパーク 現地審査



審査の様子。ジオスポットの整備の様子や説明板の有無とその内容も審査対象となります。



大潟富士登山前に、案内ボランティアの説明で海拔-3.8mの三角点と、水位塔の高さを確認。

8月11・12日、男鹿半島と大潟村エリアの日本ジオパークネットワーク加盟に関する現地審査が行われました。

ジオパークは、大地の成り立ちとともに地域の歴史や文化、産業などを広く学ぶことができる自然公園です（下図）。これまで大潟村では、男鹿市などとともに「男鹿半島・大潟ジオパーク推進協議会」（会長：渡部幸男男鹿市長）を立ち上げ、準備をすすめ、今年4月に日本ジオパーク委員会に加盟申請書を提出し、5月に千葉市で公開プレゼンテーションを行ってきました。

今回現地審査に訪れたのは、同委員会の審査委員で、NPO法人防災情報機構の伊藤和明会長と東京大学地震研究所の中田節也教授の2名。大潟村には12日のお昼に訪れ、サンルール大潟で100%大潟村産食材を使った昼食をとりながら、高橋村長から、干拓地の大地の恵みを生かした特産品開発と産業振興、及び大潟村の震災復興支援につ

いて説明を受けました。その後、大潟村案内ボランティアの樋熊正夫会長、石原敏子さんらから、村の成り立ち、村づくりの歴史、自然、伝説などについての説明を受けながら、干拓博物館、干拓記念碑、南部排水機場、干拓堤防（正面堤防）、大潟富士、経緯度交会点などを見て回りました。

現地審査後、干拓博物館で総評と意見交換が行われ、審査委員からは「地質学的な価値や魅力は十分であるが、それが地域とどのように関わっているのが大事で、組織づくりも重要である。」

「すばらしいガイド案内を受けた。今後も優れたガイドを養成して欲しい。ジオサイトの誘導看板や説明板は不十分。」などといった意見や感想が出されました。

今後、先に提出した申請書、プレゼンテーション、今回の現地審査を総合し、9月上旬に行われる日本ジオパーク委員会の審査会において、加盟の可否が決まります。

日本国内におけるジオパーク登録地

現在、日本では以下の14カ所がジオパークに登録され、本年度は男鹿半島・大潟地域を始め6地域が登録申請しています。

<日本ジオパーク>

- ⑤白滝（北海道）
- ⑥アポイ岳（北海道）
- ⑦南アルプス（長野県）
- ⑧伊豆大島（東京都）
- ⑨恐竜渓谷ふくい勝山（福井県）
- ⑩隠岐（島根県）
- ⑪室戸（高知県）
- ⑫阿蘇（熊本県）
- ⑬天草御所浦（熊本県）
- ⑭霧島（鹿児島県）

<世界ジオパーク>

- ①洞爺湖有珠山（北海道）
- ②糸魚川（新潟県）
- ③山陰海岸（京都府・兵庫県・鳥取県）
- ④島原半島（長崎県）



<本年度申請地域>

- ⑮茨城県北（茨城県）
- ⑯男鹿半島・大潟（秋田県）
- ⑰下仁田（群馬県）
- ⑱秩父（埼玉県）
- ⑲白山手取川（石川県）
- ⑳磐梯山（福島県）

産直まつりinおおがた メロン&みやこがぼちゃ即売会

8月6日（土）、干拓博物館前で「産直まつりinおおがた 大潟産メロン&みやこがぼちゃ即売会」が開催されました。今年はメロンだけでなく、特産のかぼちゃの販売促進とPRも併せて行われました。

干拓博物館前には即売コーナーが設けられ、大潟産のアムスメロンやオルフェ、秋田甘えんぼ、みやこがぼちゃが特価で販売されました。購入の先着200人に大潟産の新鮮な夏野菜がプレゼントされるとあって、午前10時の開会前からたくさんのお客さんがメロンやかぼちゃを買い求めに訪れました。贈答用に何箱も買い宅急便で送るお客さんも多く、大盛況でした。また今年も野菜ソムリエのみなさんがメロンとかぼちゃをPRし、試食も好評でした。

会場には特設ステージが設けられ、龍勢会による創作太鼓「NANSO」等の上演、フラサークル「プアレア」によるフラダンス上演、民謡や津軽三味線の上演も行われ、来場者を楽しませ、会場を盛り上げてくださいました。



多くのお客さんで賑わいました。



野菜ソムリエのみなさんが大潟産メロンとかぼちゃをPR。



プアレアの皆さんがフラダンスを披露。



龍勢会が創作太鼓を上演。



会場には鉢植えのメロンも展示。

2011 ワールド・グリーン・チャレンジ

2011ワールド・グリーン・チャレンジ（同組織委員会主催）の前半競技「ソーラーバイシクル・レース」が8月7日（日）にソーラースポーツラインで行われました。当日は、5時間以内の周回数を競う耐久ラリー部門に21チーム、100km走

ソーラーバイシクル・レース

行の所要時間を競うマラソン部門（カテゴリーA及びB）には計16チームが出場。天候にも恵まれ、暑い中、熱戦が繰り広げられました。耐久ラリー部門では、栃木県立矢板高校が見事4年連続の総合優勝を飾りました。



マラソン部門総合優勝の日向ぼっこチーム（愛知）。



耐久ラリー部門総合優勝の矢板高校チーム（栃木）。



マラソン部門（カテゴリーB）に参加し、総合9位の成績を収めた大潟村役場チーム。

平成23年度 大潟村農村生活体験事業 いきいき体験 大潟村の夏

7月30・31日、大潟村グリーンツーリズム連絡協議会・大潟村主催で、大潟村農村生活体験事業「いきいき体験 大潟の夏！」が行われました。この事業は、秋田市内の小学生を対象として毎年行われており、参加児童が大潟村の農家にホームステイし、農作業体験や食事づくりなどの体験を行い、交流をはかるものです。

今年は秋田市内の小学4年～6年生児童10人が参加。最初に干拓博物館でオリエンテーションを行った後、西5丁目の菜園脇の排水路で、親子でザリガニ釣りにチャレンジ。そして4グループに分かれ、大潟村グリーンツーリズム連絡協議会の会員宅にホームステイしました。ホームステイ先では、ハウスで収穫などの農作業を手伝ったり、田んぼや格納庫で遊んだりして楽しみました。2日目は、西5丁目の菜園でじゃがいも掘りの後、受け入れ農家、参加者家族みんなでバーベキュー。大潟村の農村生活を満喫でき、思い出に残る楽しい体験となったようです。



今年は秋田市内の10名の児童が参加しました。



用水路でいろいろな生き物を発見！



ザリガニ釣りにチャレンジ。



じゃがいも掘りも楽しみました。



最後に、一人一人感想を発表。

2011 ワールド・グリーン・チャレンジ

2011ワールド・グリーン・チャレンジ（同組織委員会主催）の後半競技「ソーラー&FCカー・ラリー」が8月10～12日に行われました。今回は、太陽電池部門、燃料電池（FC）車部門、太陽電池と燃料電池のハイブリッド車部門など5部門に、

ソーラー & FC カー・ラリー

計14チームが参加。3日間でのべ25時間、1周25kmのスポーツラインの周回数を競いました。時折雨が降る厳しいコンディションとなりましたが、玉川大学（東京）の「オンディース」が41周で総合優勝し、3連覇を達成しました。



優勝した玉川大チーム。車両は燃料電池と太陽電池のハイブリッド。



タイムチャレンジ賞を受賞した再輝チーム。



12位の成績を収めたカマダ FARM（大潟村）。

第43回 全村盆踊り大会

8月16日（火）、大潟村青年会主催で、夏の恒例行事である全村盆踊り大会が商店街駐車場で開催されました。今年も浴衣コンテストや仮装コンテストも行われ、子どもたちから大人まで約1,000人もの方々が参加し、「大潟音頭」や「ドラえもん音頭」など、やぐらを囲んで踊りの輪が大きく広がりました。

仮装盆踊りには、今年は生涯学習奨励員、耕心会、大潟村婦人会、大潟小学校3年1組の4団体が参加。それぞれのテーマに基づき、工夫を凝らした衣装で踊り、審査員にアピール。審査の結果、「ecoフラガール」をテーマにした生涯学習奨励員が優勝、「海賊」をテーマにした大潟小学校3年1組が準優勝となりました。盆踊り終了後は恒例の大抽選会で大変盛り上がりしました。そして、夏の夜空に上がる花火で、今年の盆踊り大会がフィナーレとなりました。

今年も随所に工夫が凝らされ、子どもから大人まで楽しめる盆踊り大会でした。青年会のみなさん、ありがとうございました。



優勝した生涯学習奨励員「ecoフラガール」



日が暮れると祭りは最高潮に。

第4回環八郎潟短歌大会 白鳥短歌会創立40周年記念大会

8月7日（日）、第4回環八郎潟短歌大会が村民センターで行われました。今回は、白鳥短歌会の創立40周年記念を兼ねて行われ、村内外から約70名が参加しました。

はじめに参加者全員により、会員物故者と東日本大震災の犠牲者に対し黙祷が捧げられ、津島修一氏による「風よ届けよふるさとへ」のオープニングで開会しました。開会式では主催者である白鳥短歌会の大川澄雄会長が「故郷を遠く離れて来た望郷の念と、めまぐるしく変わる農政の狭間での苦悩の中で、心の安らぎを歌に託そうという思いから白鳥短歌会が発足した。」とあいさつ。続いて短歌会「^{はおうじゅ}覇王樹」運営委員で、毎日新聞羽後文園選者の臼井良夫氏が「禁手の裏を読む・断片的短歌実作法」の演題で講演。「ルビは効用次第で生かされる、老いの歌もどんどん歌って欲しい。」など、アドバイスと力強いメッセージを送って下さいました。その後、分担講評と臼井氏による選評が行われました。主な成績は右のとおりです。



村内外から約70名が参加しました。

講師 臼井良夫特選三首

てのひらに訊ねてゐたり四十年耕しつづけてきしことの意義 能代市 柴田テツ子

琴の湖千古変へざる面影と校歌うたひし日はとほかりき 三種町 佐藤 孝子

事件にも事故にもならぬ孤独死の無縁社会の只中に生く 能代市 北林 愛子

大会賞互選一位

病める身を隠さむとして笑みし娘にほほえみ返すVサインして 大潟村 大川 澄雄

大会賞互選二位

しゃがの花そよぎて咲けり親しみし人幾たりも逝きて夏来る 潟上市 児玉 三朗

大会賞互選三位

てのひらに訊ねてゐたり四十年耕しつづけてきたことの意義 能代市 柴田テツ子

ひだまり苑

8月19日（金）、ひだまり苑で第9回夏祭りが行われました。恒例のサマーコンサートでは、ウキヤガラボーイズの伴奏で、4組の方々が日頃練習した自慢の歌声を元気よく披露し、会場は大きな拍手に包まれました。また龍勢会による八郎太鼓の上演、ハノハノレファによるフラダンスの上演もあり、入所者は迫力ある太鼓や優雅なフラダンスを楽しんだ様子でした。また苑内には焼きそばや焼き鳥、かき氷、ババヘラアイスなどの屋台や小学生によるゲームコーナーが設けられ、入所者は買い物やゲームを楽しんでいました。

夏祭り



多くの村民といっしょに、盆踊りを楽しみました。



龍勢会の迫力ある太鼓に、会場からは大きな拍手！



ババヘラアイスは大人気でした。



小学生によるゲームコーナーも大賑わいでした。

こどもなかよし館夏まつり

8月10日（水）、村民体育館でこどもなかよし館夏まつりが行われ、約150人の子どもたちが参加しました。この夏まつりは今年で4回目。会場にはわたあめやかき氷などの出店が並び、輪投げや工作、じゃんけんの当てなど工夫されたたくさんのコーナーが設けられ、大賑わいでした。特に安全にジャンプできるエアポリンは子どもたちに大人気。順番待ちの長い列ができました。また祭りの準備や当日は、民生児童委員、子ども会育成連絡協議会会員といっしょに小学校高学年の児童がお手伝いし、お祭りを盛り上げてくれました。



輪投げコーナーは大人気でした。



エアポリンに子どもたちは大喜び。



じゃんけんの当てにチャレンジ。



わたあめの出店もありました。

大潟村子ども海外研修事業10周年

8月5日（金）、サンルーラル大潟において、約60名が参加し、今年群山市臨陂中学校を訪問する5名の生徒の壮行会も兼ねて、大潟村子ども海外研修事業10周年記念パーティーが行われました。

開会にあたり、佐々木登実行委員会委員長から「10年の間、臨陂中・大潟中あわせて約250名の生徒が研修事業に参加した。竹島問題や東日本大震災など、地域だけでは解決できないことを乗り越え、みんなで支え合ってきた。中学生たちの、お互いを知りたいという強い思いがこの事業の原動力となり、素晴らしい交流となっている。今年も一人一人が目標をもち、胸を張って、大潟村の、日本の代表として交流を楽しんできて欲しい。そしてこれからも国際感覚を身につけた多くの人材が輩出できるよう頑張りたい。」とあいさつがありました。続いて、事業当初から海外研修事業を支援してくださっている在日本大韓民国民団秋田県地方本部団長の崔燕佑さん、韓国語講師の韓秀熙さん、泉順子さんに、佐々木委員長から感謝状が贈呈されました。

研修生は8月18日から22日まで、4泊5日の日程で韓国を訪問しており、この様子は来月号の広報で紹介いたします。また今回、10周年を記念し、振り袖が臨陂中学校に贈られました。この振り袖は、菅原フユ子さん（西2-2）から寄贈していただいたもので、臨陂中学校では秋の文化祭にあわせ、展示コーナーを設け、交流の足跡とともに振り袖を展示する予定となっています。



民団秋田県地方本部団長の崔燕佑さんに感謝状が贈呈されました。



今回、臨陂中を訪問する生徒は5名。一人一人目標を発表しました。



臨陂中学校に贈られた振り袖。

伊藤功正議長が全国町村議会議長会理事に選任

7月20日に全国町村議員会館で行われた全国町村議会議長会臨時総会において、大潟村議会議長の伊藤功正氏が、全国町村議会議長会理事（任期2年）に選任されました。全国町村議会議長会は、地方議会の円滑な運営と地方自治の振興発展に寄与することを目的として都道府県町村議会議長会で組織され、様々な活動を展開しているとともに、関係団体とも相互に緊密な情報交換を行い、政府・国会に対し政策提案や要望活動、意見具申等を行っています。また理事会は、本会の執行機関としての役割を担い、総会等に付議すべき事項の審議や議決事項の執行などのほか、内閣または国会に提出する意見・要望や緊急案件の議決を行うことができます。重要な職責を担われた伊藤議長には、今後、益々のご活躍を期待いたします。



全国町村議会議長会理事に選任された伊藤議長

全日本中学選手権競漕大会で佐々木翠さんが8位入賞

7月30・31日、岐阜県川辺町の岐阜県川辺漕艇場で開催された第31回全日本中学選手権競漕大会（日本ボート協会、全国中学校ボート連盟等主催）において、大潟ジュニアローイングクラブ会員13名がシングルスカル（男子、女子）、ダブルスカル（男子、女子）、舵手つきクォドルプル（男子）の種目に出場。全国の強豪を相手に力漕をみせ、女子シングルスカルでは、佐々木翠さんが2年連続で8位入賞されました。おめでとうございます。



8位に入賞した佐々木翠さん。

平成23年度東北・北海道中学生KB野球大会 男鹿・潟上・南秋選抜チームが初優勝

7月30日～8月1日に岩手県八幡平市総合運動公園野球場等において、平成23年度東北・北海道中学生KB野球*大会が開催され、大潟中学校から選手5名が選抜された男鹿・潟上・南秋選抜チームが見事初優勝を飾りました。選抜メンバーは、大潟中学校3年生の藤平泰正さん、形山武さん、清水颯さん、伊藤陸さん、三浦祥太さんです。おめでとうございます。

*重さと大きさが硬球と同じゴム製のKボールと呼ばれる軟球を使用しています。



選抜され、見事初優勝！手前左から三浦さん、伊藤さん、奥左から清水さん、形山さん、藤平さん。

支部消防操法大会が開催されました

7月31日（日）、男鹿市の秋田海陸運送株式会社敷地で男鹿潟上南秋支部消防操法大会が開催され、大潟村消防団が出場。第2分団が小型ポンプ操法の部で第3位、第3分団がポンプ車操法の部で優勝しました。第3分団は、9月8日に由利本荘市の県消防学校で行われる第48回秋田県消防操法大会に出場いたします。皆さまのご声援をよろしくお願いいたします。



小型ポンプ操法の部に出場した第2分団のみなさん。

戦没者追悼式が行われました

8月5日（金）、戦没者遺族、来賓など約40名の出席のもと、ふれあい健康館で大潟村戦没者追悼式が行われました。式典では、高橋浩人村長が式辞を述べたあと、戦没者76名の氏名が読み上げられ、黙祷が捧げられました。そして、秋田中央福祉事務所の佐々木修所長、大潟村議会の伊藤功正議長、遺族を代表して大森長子さんが追悼の言葉を述べました。参列者は先の戦争で亡くなった肉親や家族、兄弟の霊を悼み、引き続き献花を行いました。



献花が行われました。

大潟村情報発信者コラム

アイデアの種はどこにでも

ヴァイオリン制作者 菅原 弘樹



日々の雑用に疲れると、小さな万華鏡のようなもの（下写真）を見ていることがある。

円錐形をしていて、底面にあたる部分のレンズに少しだけ角度をつけてカットしただけのもので、万華鏡とは別の種類かもしれない。

目に当てて、筒の向こう側に見える像も鮮やかなパターンが繰り返されるものではなく、身のまわりにある物が単に小分けされて、いくつも現れるだけというとてもシンプルなもの。

この小さな筒を手にとって少しだけ回すと、目に映る像が予想以上に大きく回転を始め、それまで見慣れた何でもなさそうな日用品達に命が吹き込まれる。この筒の大きさは、手のひらに収まるくらい小さくて、見た目も何となく主張がなく、仕事机の片隅でいつもひっそりと休んでいらっしやる。

そんな具合なので、目に当てて覗き込むのはせいぜい2週間に一度程度なのだけれど、忘れた頃に見せてくれる映像にはいつもハッとさせられるし、貴重な気分転換にもなってくれる。

瞬間夢芝居を見せてくれるこの道具は、以前に村の知り合いの方から頂いたもので、手にと



って初めて筒の中を覗いた時は、上下左右に配置された同じパターンの繰り返しに、これはひょっとして1900年代後半に大活躍した美術家ア

ンディ・ウォーホル（1928～1987、アメリカ）の作品かも、などと思ったものである。

この自分なりの予想が当たっている確率は、とても低いけれど、それでも可能性が全くない訳ではない。表現者は、常にアイデアの素を自身の周囲で探しているのだから。

美術を含めての表現者あるいは物づくりにとっては、乱暴ないい方をするとか何かに気づき、それを先に実行した者の勝ちであり、運が良ければ、その作り手の特許のようなものにまで成長する。時には、それが時代の分厚い壁を突き抜ける原動力になったりもする。

そのために作り手としては、貴重な「気づき」を手に入れるために膨大な情報を掻き集め、彼ら自身の努力で発酵させ、更にある種の化学反応を待たねばならない。

しかしながら、せっかくその成果が現れてもそのまま見過ごすことが度々あるので厄介である。なんと歩留まりの悪い作業であろう。

作り手側の楽屋話はさておき、この小さな器が見せてくれる映像は、いつも見慣れている日用品でさえ見方を変えれば、まったく別の表情を持っていることをおしえてくれるし、現代美術の大家ウォーホルの創作の舞台裏まで想像させてくれる。

決して自己主張することのない物静かな器ではあるけれど、想像力を少しでも高めるために、これからも机の片隅を定位置にしていきたい。

文芸 おおがた

拓邑俳句会

乗り慣れぬ残暑厳しきバスの中

佐藤モモ子

晴天に津軽三味線秋の声

下間 良子

残暑でも寝入りにやさし干し布団

小林 京子

子のために無心に送る団扇風

村上 香織

若者がこんなにもいる盆踊り

宮野 洋子

星月夜そら耳なりや遠太鼓

小南 八郎

老猫も一緒に居たり涼み台

佐々木よしこ

セシウム禍おののく日本秋暑し

仁田原鈴子

残暑なる潟の空飛ぶ飛行船

川渕キヨ子

生きること教える如く稲育ち

畠山 圓山

ほどほどの残暑を願う米作り

池田郷太郎

大潟村健康づくり推進委員会から

塩と高血圧



塩 分摂取量について

日本人の成人1人1日あたりの塩分摂取量の目標値が2010年に改訂され、男性は9g未満、女性は7.5g未満を目標とすることになりました。

現在の日本人の平均塩分摂取量は約11gです。秋田県は以前よりは摂取量が減っていますが、平成18年では11.3gという現状です。秋田県では、「健康秋田21計画」において、成人の塩分摂取量の目標値を10g以下としていますが、10g以上の塩分を摂取している人の割合は約6割と高く、目標値の2倍の20g以上を摂取している方もいます。

なぜ、塩分を減らすのでしょうか？

それは塩分が高血圧の主な原因だからです。

塩分は生きていくためには欠かせないものです。しかし塩分摂取量の多い人ほど高血圧になりやすく、塩分摂取量が多いため日本人に脳卒中が多いと考えられています。

塩分を摂りすぎると、血液中の塩分濃度が高くなり、これを薄めようと水分がふえて血液量が多くなります。そのため血液が血管の壁を押す圧力が強くなり血圧が上がります。血管にかかる高い圧力により、全身の血管や心臓、腎臓に負担がかかり、動脈硬化をおこします。動脈硬化でもろくなった血管が破れたり詰まったりすると、脳卒中や心筋梗塞、慢性腎臓病になる恐れが出ます。

脳卒中

回復後も麻痺が残ることが多く、寝たきりの原因となります。

心筋梗塞

心臓の血管がつまり、血液が届かずに心臓の筋肉が死んでしまう病気です。

慢性腎臓病

腎臓の機能が低下します。進行すると人工透析に至る場合もあります。

減 塩のポイント

- ◎麺類の汁は飲まない
- ◎みそ汁はだしを濃く取り、具たくさんに
- ◎しょうゆやソースはかけずに小皿でつける
- ◎塩のかわりに、酢・うまみ・薬味などを活用する
- ◎加工食品・インスタント食品は控える
- ◎魚は干物や塩漬けよりも刺身や素焼きに



1日の食塩摂取量を1g減らすことから始めましょう！

夏の交通安全キャンペーンが実施されました

8月9日、大潟村交通安全協会主催により、JA大潟村店舗駐車場及びガソリンスタンドにおいて、「夏の交通安全キャンペーン」が実施されました。当日は交通安全協会、五城目警察署、交通安全母の会、交通指導隊など多数の団体が参加して実施され、また、夏休みということもあり、たくさんの子どもたちが参加して啓発活動が行われました。両会場では、啓発チラシとジュース、ブラックガムを訪れた約200名のドライバーに配布し、注意を呼びかけました。これからは秋の農繁期となります。交通事故には細心の注意を払い、一時停止をしっかりとするなど、交通マナーの遵守にご協力をお願いします。



JA大潟村の店舗の前では、ドライバーに啓発チラシやブラックガムなどが配布されました。

引き続き節電にご協力をお願いします

東日本大震災により、東北電力では、太平洋側の火力発電所に甚大な被害が発生し、電力供給力が減少しておりました。また、7月末の新潟・福島豪雨により、水力発電所が被害を受けたことや、8月に入ってから気温の上昇により、電力の需給が厳しい状況となっております。

東北電力では、東京電力から最大限の電力融通を受けるなど、可能な限り電力の供給力の確保に努めており、また多くの住民や産業界の節電の取り組みにより、**「計画停電は原則として行わない」方針に変更はありません。**

計画停電の不実施は、節電が条件です。国、県、村は15%の節電を目標にしており、役場では以下のとおり節電を行っております。

- ・照明を1/3～半分程度にする。
- ・冷房の設定温度を28度にする。
- ・コピー機の主電源を交代でオフにする。
- ・ガスで湯沸かしし、電気ポットで保温する。
- ・パソコンの節電モードを設定する。
- ・南や西窓に遮光フィルムの設置する。

家庭ではエアコン・冷蔵庫・照明で、消費電力全体の約8割を占めております。すでに実施しているとは思いますが、こまめな消灯、エアコンの設定温度を上げること、冷蔵庫の設定を「中」にすることなどで節電できます。いましばらく暑い日が続くと思われますので、熱中症等には十分注意され、引き続きできる範囲で、節電の工夫とご協力をお願いいたします。

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

大 潟村ふるさと会 総会&親睦会のお知らせ

昨年誕生した大潟村ふるさと会の総会が、下記のとおり開催されます。当日は総会の後、会員である東京近郊在住の村出身者のみなさんと村からの参加者で懇親会も開催されます。

みなさんの親類・友人で、東京近郊にお住まいの方がいらっしゃいましたら、是非、旧交を温める場、また、東京での新しい交流の場としてお気軽に参加していただくよう、ご紹介をお願いします。

【開催日】10月15日（土）

【時 間】総 会 15:00～17:00

懇親会 18:00～

【会 場】総会：江東区森下文化センター

（東京都江東区森下3丁目12-17）

懇親会：屋形船「江戸前汽船」

【会 費】3,000円（家族参加はみんなで5,000円）

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

<ふるさと会情報>

- 会員数 36名（平成23年8月1日現在）
- 会 長 佐藤裕之（東3-2出身）
- 設立年 平成22年10月
- 事務局 役場総務企画課 ☎45-2111

社 会生活基本調査に ご協力をお願いします

総務省統計局（秋田県）では、10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。

この調査は、私たちがどのぐらいの時間を仕事や学業、家事に費やしているかや、過去1年間の自由時間にどのような活動を行ったかについて調査を行うものです。調査結果は、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進や少子高齢化対策、男女共同参画社会の形成のほか、ボランティア活動の状況の把握など、国や県、村におけるさまざまな行政施策の基礎資料として利用されます。

調査する地域は、全国から統計理論に基づき無作為に選ばれ、今回の調査では、大潟村の以下の住区が調査対象地域に選ばれました。地域の世帯の確認のため、9月以降、調査員が皆さまのお宅にうかがいますので、調査の趣旨をご理解いただき、社会生活基本調査にご協力をお願いします。

【調査対象住区】東2-1、東2-12、

中央2、中央3、中央4

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

アナログテレビ放送 予定通りに終了

7月24日をもって、秋田県内におけるアナログテレビ放送が終了しました。ご協力をありがとうございました。総務省テレビ受信者支援センター「デジサポ秋田」では、2台目・3台目のテレビの視聴、チューナーの接続方法や使い方、アンテナの工事など、引き続き地上デジタル放送の受信に関する相談を受け付けております。

【問合せ】デジサポ秋田 ☎018-803-1100

西 2丁目4番地 宅地分譲のお知らせ

【分譲地】西2丁目4番地41 土地面積 484.12㎡
分譲価格 5,125,490円

※現在、建物解体中で、9月下旬に更地になります。

【対象】村外居住者及び村内外の一般勤労者

【分譲の決定】書類選考のうえ、先着順です。

【申込・問合せ】総務企画課 ☎45-2111

大 湯村史別冊「写真集」に掲載する 写真の提供にご協力を！

平成26年の大湯村史刊行にあたり「写真集」を刊行する予定です。様々な分野の写真を網羅したいと思っていますので、お手持ちの写真をご提供いただけますようお願い致します。プリントされた写真、フィルム、データいずれの形状でもかまいません。編さん事務局にご持参いただければ、その場でスキャンし写真は返却いたします。なお、その際に写真に関する説明（撮影日時、内容）を添付していただければ助かります。都合上、すべての写真を掲載できるとは限りませんが、巻末にご提供者の氏名を記載し、データとして保存し後生に伝えたいと思います。ご提供いただいた方には些少なながら記念の品をお贈りいたします。

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

議会事務局からのお知らせ

議会事務局 ☎ 45-2587

村 議会9月定例議会の日程（予定）

平成23年第5回（9月）定例会は以下の日程で行われる予定です。皆様の傍聴をお待ちしております。

【会 期】9月7日（水）～15日（木）

【日 程】

9月7～9日：本会議（村政報告・一般質問・総括質疑）

9月12～14日：各委員会審議

9月15日：本会議（委員長報告・提出議案の採決）

【備 考】議会の日程は8月31日現在の予定です。

日程の変更等は以下に問い合わせさせていただくか、ホームページ等でご確認をお願いします。なお、本会議の様子はインターネットでライブ中継しており、過去の本会議の様子もご覧いただけます。

【問合せ】議会事務局 ☎45-2587

総務企画課 ☎45-2111

ホームページアドレス<http://www.ogata.or.jp/gikai/>

選挙管理委員会からのお知らせ

選挙管理委員会 ☎ 45-2111

20歳を前に村を離れた方が戻ってきた場合はご連絡をお願いします

選挙権をもっている、実際に投票するためには、村の選挙管理委員会が管理する「永久選挙人名簿」に登録されていなければなりません。そこで大湯村選挙管理委員会では、20歳になった時点で、村の住民基本台帳に登録されている方が村に居住しているかを確認しています。居住していない場合は、村の永久選挙

人名簿に登録されません。従って、選挙の際に入場券が送付されることはありません。20歳前に村を離れ、現在は村に戻っている場合は、以下に連絡してください。村選挙管理委員会で確認してから3ヶ月経過後に、村の永久選挙人名簿に登録されます。

【問合せ】選挙管理委員会 ☎45-2111

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

新 米まつりinおおがた」出店者募集

今年は干拓博物館前を会場として、以下のとおり「新米まつりinおおがた」を開催する予定です。まつり当日、会場において出店・出展いただける方を募集しています。

【日 時】10月9日（日） 10:00～15:00

【会 場】干拓博物館前（出展は干拓博物館内）

【区 画】出店1区画：干拓博物館前テント

7.2m×3.6mの半分のスペース

出展：1区画：干拓博物館内展示スペース

1.8m×0.45mテーブルほか

【その他】

出店・出展できる内容は、大潟村の農産物（加工品含む）や農業活動の紹介となります。販売は屋外のみ（干拓博物館前のテント）となりますが、販売金額や試食等の設定は自由に行えます。ただし、加工食品の販売は販売者各々において保健所の許可を得る必要があります。

【申込・問合せ】9月16日（金）までに産業建設課へ ☎45-3653

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

環 境マネジメントシステムの取り組みについて（推進事務局よりお知らせ）

7月28日、役場が導入している環境マネジメントシステム「LAS-E」の判定委員会が、LAS-E本部（東京：環境自治体会議）で開かれ、平成22年度の取り組みについて、引き続き適正に維持されているとの判定を受けました。

環境マネジメントシステムとは、職場全体で環境保全に関わる計画や目標を設定し、「P（計画）→D（実施）→C（点検・評価）→A（見直し）」を行い、継続的に改善していく仕組みで、職員が環境問題を常に意識して事務事業を行うことを目的に、平成19年度から実施しているものです。

運用においては、職員と村民・事業者等で構成する委員会により監査や目標設定を行い、役場と住民が協働で取り組む仕組みとなっています。

目標は、LAS-Eで指定する共通目標と自治体別に定める独自目標とがあり、監査はそれぞれについて年1回実施され、この監査結果等をもとに、本部の判定が行われます。

平成22年度の監査では、共通目標において3部門25項目のうち24項目で○（良好）、1項目で△（軽微だが改善すべき点有）との評価を受けました。また、独自目標においては、各施設で未達成項目がありましたが、気候や事業量の変動要素、取り組み姿勢などが考慮され、総体的には、部門別に○2部門、△1部門との評価を得ました。

取り組みや監査結果等の詳しい内容は、村のホームページに掲載していますのでご覧ください。なお、今年度は、昨年度の結果等をもとに右のとおり独自目標を設定し、取り組んでいます。

★役場庁舎	基準年度	削減目標
1 電気使用量	H15～18平均	△5%
2 ガス使用量	H15～18平均	△5%
3 灯油使用量	H15～18平均	△10%
4 A重油使用量	—	
5 公用車燃料（ガソリン）	H19	△5%
6 公用車燃料（軽油）	H22	△1%
7 事務用紙使用量	H20	△2%
8 水道使用量	H15～18平均	△1%
9 可燃ごみ排出量	H20	△4%
★役場庁舎以外の対象施設		
1 電気使用量	H20	△3%
2 ガス使用量	H20	△3%
3 灯油使用量	H20	△2%
4 A重油使用量	H20	△2%
5 公用車燃料（ガソリン）	H20	△2%
6 公用車燃料（軽油）	H20	△2%
7 事務用紙使用量	H21	△3%
8 水道使用量	H20	△2%
9 可燃ごみ排出量	H21	△2%
★共通事項		
1 CO2削減目標（上記1～6より）		△3.07%
2 環境に関する職員研修会の開催		2回
3 環境ボランティア活動の実施		3回
4 システム運用状況等に関する情報提供		6回

※電力供給対策のため、7～9月については、15%を目標に節電に取り組んでいます。

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

ケア連携型バリアフリー改修整備事業のお知らせ

平成23年度高齢者居住安定化推進事業（国の事業）に県内の事業所が選定され、大潟村においても補助対象となりました。この事業は、高齢者世帯が安心して生活できる住まいの環境整備を行い、その居住の安定確保を推進する事を目的に実施するものです。実施期間は平成23～25年度です。住宅改修の対象に該当し、バリアフリー改修等をご検討している方は、お問い合わせください。

【対象となる住宅】以下の方が居住する住宅です。

(1)要介護認定、要支援認定又は障害者等級認定を受けている方

(2)(1)に準ずる方で、身体に機能障害や機能低下があり、継続して移動等に困難を伴うと医師が認める方

【設計と施工業者】ケア連携住宅改修グループ
代表 株式会社 小野建築研究所

【バリアフリー改修工事の主な内容】

- ・車椅子の通路、スロープなど
- ・階段
- ・浴室
- ・便所
- ・手すり、段差の解消
- ・出入口の改修
- ・エレベーター・リフトの設置
- ・車椅子対応の流し台、洗面化粧台などの設置
- ・サッシ・床・壁・天井の断熱性能の向上

※これ以外の工事でも、ケア専門家が必要と認められた工事については補助対象となります。

【住宅の改修工事費の補助】

補助率1/2（上限額200万円/戸）の条件で住宅の改修工事費の補助が行われます。ただし、介護保険等の給付対象額を除きます。住宅エコポイントとの併用はできません。

【問合せ】住民生活課 ☎45-2114
地域包括支援センター ☎22-4321

転倒予防教室「元気!はつらつ教室」

転倒などによる寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるように、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【開催日】9月14・21・28日(全て水)
13:30～15:00

【会場】ふれあい健康館

【対象】おおむね65歳以上の方

【問合せ】地域包括支援センター ☎22-4321

介護予防教室「いきいき元気の集い」

いきいきとした生活が出来るように、歌や体操、ゲームをしながら楽しく過ごします。

【日時】9月7日（水）10:30～11:30

【会場】ふれあい健康館

【対象】おおむね65歳以上の方

【問合せ】地域包括支援センター ☎22-4321

秋の全国交通安全運動

9月21日から30日までの10日間、「秋の全国交通安全運動」が実施されます。大潟村においても農繁期ということもあり、例年この時期は車両の往来が激しく、農作業などにより注意散漫になりがちです。

また、今年は8月末現在で交通死亡者の半数が高齢者となっており、高齢者が関わる交通事故も多く見受けられています。今後は夕暮れも早くなりますので、ドライバーは早めにライトを点灯し、歩行者は反射材付きの衣服を着用するなどして、交通事故には充分注意してください。

【問合せ】住民生活課 ☎45-2114

ごみの分別・リサイクルにご協力ください

可燃ごみとして出されたものの中に、まだまだ、リサイクル可能なものが見受けられます。

例えばペットボトルのキャップやラベルは、プラスチックリサイクル、各種紙箱・紙片（食品等で汚れていないもの）は古紙としてリサイクルできます。また、廃食用油も回収を行っています。

ちょっとした心がけで、ごみ減量化と資源の有効利用ができますので、ごみ処理一覧表（ごみ収集カレンダー）をご覧の上、リサイクルのための「もう一手間」をお願いします。

【リサイクルプラスチック類の受入場所】

ごみ処分場 月～金（木曜除く）9:00～16:30

役場車庫 毎月第4火曜日 9:00～11:00

【問合せ】住民生活課 ☎45-2114

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎45-2114

国民健康保険の被保険者証の更新について ～保険証を9月下旬に送付します～

現在国民健康保険に加入されている皆さんには、平成23年10月1日から使用する新しい被保険者証が9月下旬に送付されます。窓口での更新手続きは不要です。

なお、現在使用中の被保険者証は、窓口に戻却いただくか、個人の責任のもと裁断のうえ確実に廃棄処分くださるようお願いいたします。

被保険者証は、皆さんが保険医療機関等で受診するときに国保の加入者であることを確認できる唯一の証明書です。受診される方は次のことを守って下さい。

1. 平成23年10月1日から新しい被保険者証を必ず保険医療機関等の窓口で提示してください。
2. 70歳以上の方は、別途負担割合を表す証として「国民健康保険高齢受給者証」を交付しており

ますので、被保険者証と一緒に保険医療機関等の窓口で提示してください。

また、社会保険への加入や転出など、資格異動があった場合は、被保険者証を持参のうえ、速やかに手続きくださるようお願いいたします。

なお、ジェネリック医薬品希望カード(※)が必要な方は、住民生活課窓口までお越しください。
※ジェネリック医薬品希望カードとは、ジェネリック医薬品（先発医薬品・新薬の特許終了後に、成分、用法・用量、効能及び効果が同じ医薬品として厚生労働省の認可のもとで製造・販売された新薬より安価な後発医薬品）に変更希望することを薬局等に示すためのカードです。

【問合せ】住民生活課 ☎45-2114

がん検診無料クーポン券を送付します

村では今年度、子宮がん検診・乳がん検診・大腸がん検診・胃がん検診の推進(助成)事業を実施します。

特定の年齢に達した方に対し、検診費用が無料になるクーポン券を送付し、がん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意

識の普及啓発を図り、健康の維持及び増進を図ることを目的とします。

対象者は以下の方で、近日中にながん検診無料クーポン券を郵送いたします。是非この機会に、がん検診を受診ください。

【問合せ】保健センター ☎45-2613

【対象者】

年齢	生年月日	子宮がん	乳がん	大腸がん	胃がん
20歳	平成2年4月2日～平成3年4月1日	○			
25歳	昭和60年4月2日～昭和61年4月1日	○			
30歳	昭和55年4月2日～昭和56年4月1日	○			
35歳	昭和50年4月2日～昭和51年4月1日	○			
40歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日	○	○	○	○
45歳	昭和40年4月2日～昭和41年4月1日		○	○	
50歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日		○	○	○
55歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日		○	○	
60歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日		○	○	
対象検診機関等		・集団検診 (10/20～26実施) ・個別検診 (契約医療機関)		・集団検診 (10/19～26実施) のみ	

※受診の際は、クーポン券をご持参ください。

※子宮がん・乳がん検診の利用できる契約医療機関については、同封する通知文書で確認してください。

※クーポン券発行前に、対象となる方が該当する検診を受診した場合、またはクーポン券を提示せずに受診してしまった場合は、クーポン券と領収書を持って、保健センターへ申請してください。

教育委員会からのお知らせ

保育園 ☎ 45-2462

子育て支援センター「にこにこひろば」 みんな、あそびにおいでよ！

子育て支援センターは、いつでも好きな時に立ち寄れる「交流と遊びのひろば」です。たくさんの人との交わりの中で、楽しさや喜びが親子で共有できるような時間・空間を大切にしています。親同士、子ども同士の小さな出会いの場として、また、子育ての楽しみを広げる場として気軽に遊びに来てください。

【利用日時】 月曜日～金曜日 9:30～12:00、13:00～15:30 【休館日】 土・日・祝日、年末年始

【問合せ】 大潟保育園 子育て支援センター ☎45-2462

<9月のさくらんぼクラブ>

○みんなおいでよ！よ～い ドン！
～園行事に参加『らんらんフェスタ』～

親子で参加するかけっこがあります。おみやげもあります！たくさんのご参加をお待ちしています。

【日 時】 9月3日（土）9:00～

【会 場】 大潟幼稚園 園庭

（雨天時は大潟村民体育館です）

○リズム遊び
～親子ふれあい遊び（潟っ子広場合同）～

【日 時】 9月29日（木）10:00～11:00

【会 場】

大潟保育園 ホール



<10月のさくらんぼクラブ>

○おはなしなあに！
～読み聞かせ（潟っ子広場合同）～

【日 時】 10月13日（木）10:00～11:00

【会 場】 大潟保育園 ホール

○かんとくん、ピッポちゃんとなかよし！
～『ふれあい消防』『講話』～

かんとくん（ミニ消防車）、ピッポちゃん（ミニ救急車）に親子で試乗体験をします。また、『乳幼児の事故・ケガへの対処法』についての講話（実技あり）が消防士さんからあります。ぜひ、お友だちを誘って遊びに来てください。

【日 時】 10月14日（金） 10:00～11:00

【会 場】 大潟保育園 園庭

※雨天時の試乗は保育園玄関前



☆すてきなハーモニー

みんなで生態系公園の中を散歩していると、セミの鳴き声が聞こえてきました。立ち止まり、セミの鳴き声に耳を傾けることにしました。すると、

Aさん「もしかしてセミみんなで歌ってるんじゃない？」

Bさん「きつとこんなふうに歌ってるんだよ！
♪みみみみみみみ、みんなみくん

（『カエル之歌』のメロディーで）」

Bさんが歌い始めると、ほかの友だちも一緒になっての大合唱！セミの鳴き声と重なって、すてきなハーモニーが響きわたりました。

☆好きなアイスは？

暑い夏の日のこと、好きなアイスの話になりました。

先生「Cさんは、どのアイスが好き？」

Cさん「わたしチョコのアイス！」

先生「Dさんは？」

Dさん「わたしはあずきバー。なかなか渋いでしょ？」

先生「・・・。」

Dさんの言葉に、思わず絶句した先生でした。

次は大潟保育園のつばやきです。

潟っ子のひろば

in 大潟幼稚園

教育委員会からのお知らせ

体育館 ☎ 45-2269

スポーレ おおがた 会員募集中！

9月の教室の予定

みんなでつくろう！一緒に楽しく活動しませんか！
スポーレの教室をきっかけにスポーツしてみませんか？
村のスポーツ・コミュニティー、ただいま会員募集中！

詳しいお問い合わせは村民体育館へ。

☎45-2269



種 目	開 催 日	時 間	会 場	備 考
ボクサ&ストレッチ	9月2,16日	10:00	村民体育館	託児あり
ポールストレッチ	9月2,16日	19:30	ふれあい健康館	
太極拳	9月7,14日	19:30	公民館	
八甲田トレッキング	9月3日	6:00	青森県	公民館前出発
六郷ウオーキング	9月6日	8:00	大仙市	公民館前出発

※教室へ参加される方は水分補給等の準備をしてください。

第20回村民ゴルフ大会結果

8月18日に男鹿ゴルフクラブで開催。参加62名。
【一般の部】優勝：亀井紀芳（西3-4）、準優勝：清塚葵夫（西2-3）、ベストグロス：渡辺文明（西2-1）
【シニア・レディースの部】優勝：田口孝司（東3-3）、準優勝：吉原章一（東3-2）

第23回村民ソフトボール大会結果

8月20日・21日に村民野球場等で開催。参加10チーム。
優勝：東3-3・北2-4 準優勝：東3-2
最優秀選手賞：館岡綱樹（東3-3）優秀選手賞：杉森博光（東3-2）

B&G財団会長杯 第15回村民水泳大会結果

8月3日にB&G海洋センターで開催。参加54名。
【自由形1位】
小学生低学年：佐藤友耶、小学生高学年：鎌田恵里、中学生：田口駿介、一般男子：今野晃佳、一般女子：一谷康子
【平泳ぎ1位】
小学生高学年：鎌田恵里、中学生：中山雅貴、一般男子：前田久夫、一般女子：一谷康子
【タイムレース】
1位：山本亜輝人（大潟中1年）、2位：小林大翼（大潟小3年生）

情報・募集・ご案内

男鹿市企業局から

ガス漏れ・機器の調査にご協力を

男鹿市企業局では、大潟村のお客様を対象にガス漏れとガス機器の調査を、6月から平成24年1月まで実施します。これは、より安全にガスをご利用いただくため、ガス事業法に基づき、3年に1回実施している大切な調査です。調査は男鹿市企業局の委託職員がお伺いし、所要時間は一般家庭1件につき10分程度となります。ご理解とご協力をよろし

くお願いいたします。また男鹿市企業局では、委託職員がガスメーター、ガス漏れ警報器の期限切れに伴う交換などで、お客さま宅へ訪問しています。不審な場合は、身分証の提示を求めています。

【調査住区】西2-1（6月調査世帯を除く）

中央、東2-1

【問合せ】男鹿市企業局 管理課 ☎46-4103

秋田県農業研修センター9月の研修予定

問合せ：農業研修センター☎45-3113 生態系公園管理事務所☎45-3106

◎農業経営者研修「有機・環境③」
生物多様性と農業
【日時】9月14日
【定員】25名 【費用】500円
【問合せ】農業研修センター

◎農村起業家研修「大豆の加工品②」
テンペのつくり方
【日時】9月27日
【定員】20名 【費用】1,500円
【問合せ】農業研修センター

◎企画展「花と観葉植物のコラボレーション」
【日時】9月17日～10月16日
【会場】生態系公園 【費用】無料
【問合せ】生態系公園管理事務所

情報・募集・ご案内

秋田県町村会から

秋田県町村会事務局職員採用試験

【試験区分】上級 一般事務

【職務内容】行政一般事務

【採用予定人員】1名

【受験資格】

○昭和57年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方。

○平成2年4月2日以降に生まれた方で、大学卒または平成24年3月卒業見込の方。

【試験日】10月16日 10:00～

【試験会場】ノースアジア大学

【申込用紙の請求】申込用紙は秋田県町村会総務課にあります。

【受付期間】9月21日まで

【問合せ】秋田県町村会総務課

☎018-862-3851

東北農政局秋田地域センターから

秋田農政事務所地域第一課(能代市)等の再編について

農林水産省の組織再編の一環として、当村における農政関係事務を担当してきた秋田農政事務所地域第一課（所在地：能代市）及び秋田統計・情報センター（所在地：秋田市）が、9月1日から新たに設置される秋田地域センター（所在地：秋田市）に再編されます。秋田地域センターでは、戸別所得補償制度等の農業経営の安定や農山漁村の6次産業化、食の安全・安心確保等の業務を行います。

【所在地】秋田市山王7-1-5

【問合せ】東北農政局秋田地域センター ☎018-862-5611

ポルダークの湯から

フリーマーケット開催

【日時】9月11・25日 10:00～15:00（小雨決行、雨天中止）

【会場】サンルール大潟北駐車場

【出店】当日会場で8:00より受け付けます。出店料は100円です。

【問合せ】ポルダークの湯

☎45-2641

秋田地方法務局から

東日本大震災の避難者向け相談所

相談無料、予約不要です。直接秋田地方法務局にお越し下さい。

【日時】9月11日 10:00～16:00

【相談内容】不動産登記、会社登記、戸籍、供託、人権など。

【電話相談】☎0120-227-746

【問合せ】秋田地方法務局総務課 ☎018-862-1428

入札結果について

(予定価格130万円以上)

平成23年7月31日までの入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿を総務企画課に備えております。

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
格納庫地内側溝清掃委託事業	指名競争入札	7月5日	4,305,000円	94.38%	天喜建設株式会社
橋りょう長寿命化修繕計画策定に伴う調査委託業務	指名競争入札	7月5日	3,990,000円	90.91%	新日本設計株式会社 東北支社秋田事務所
中央幹線排水路沿い西線除伐・除草委託事業	指名競争入札	7月5日	4,494,000円	96.99%	美留造園
旧庁舎給水管更新工事	指名競争入札	7月5日	6,930,000円	90.41%	山二建設工業株式会社
会議室映像音響設備更新工事	指名競争入札	7月6日	1,491,000円	63.31%	秋田ビージーエム株式会社
基幹システム事業	随意契約	7月6日	19,740,000円	98.17%	アイ・エム・サービス株式会社
ふるさと交流施設改修工事	一般競争入札	7月7日	38,203,200円	100.00%	株式会社沢木組
村営住宅屋根塗装工事	指名競争入札	7月19日	2,257,500円	90.22%	三建塗装株式会社
浄水場ろ過池更生工事	指名競争入札	7月19日	9,660,000円	94.85%	株式会社北日本ウエスタン商事 秋田支店
総中内除草委託事業	指名競争入札	7月20日	1,848,000円	94.37%	美留造園
村民センター屋外キュービクル取替工事	指名競争入札	7月23日	1,659,000円	99.62%	工藤電気工事株式会社
村営住宅解体工事	指名競争入札	7月27日	2,310,000円	96.58%	工藤建設株式会社

今月のカレンダー

月日	行 事 名	場 所
9月		
3日	幼保ふれあい運動会(9:00)	幼稚園
3日	中学校文化祭(9:45)	中学校
4日	第43回八郎潟干拓記念駅伝競走大会・女子ロードレース(10:00)	スポーツライン
6日	金婚式(10:00),敬老会(11:30)	サンルール大潟
7日	村議会9月定例会(10:00,~15日予定)	議会
8日	第56回桂宮杯全日本学生水上スキー大会(7:00,~11日)	水上スキー場
8日	秋田県消防操法大会	由利本荘市
9日	村民駅伝大会(15:45)	村内
10日	大潟神社子ども奉納相撲大会(8:00)	大潟村民相撲場
10日	全県中学校高校新人相撲大会(10:30)	大潟村民相撲場
17日	潟上南秋中学秋季体育大会(8:30,~18日)	体育館・野球場
17日	浦安市・大潟村子ども交流 浦安市児童訪問(~19日)	村内
24日	全国市町村交流レガッタ (~5日)	兵庫県豊岡市
10月		
3日	農業委員会定例総会(9:00)	役場
9日	新米まつりinおおがた(10:00)	干拓博物館前
9日	浦安市・大潟村子ども交流 大潟村児童訪問(~11日)	千葉県浦安市
15日	大潟村ふるさと会総会・親睦会(15:00)	東京都江東区

9月の行政相談

行政や特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を促進するよう相談に応じています。お気軽にご相談下さい。

【行政相談委員】北村 シゲさん(西3-4、☎45-2918)

【相談日】9月20日(火) 10:00~12:00

【会 場】役場会議室

人口のうごき

8月1日現在

◎世帯数 1,099(-1) ◎男 1,673(-2)

◎人 □ 3,374(-1) ◎女 1,701(+1)

施設利用状況

(7月)

公民館	1,335人
村民体育館	1,923人
干拓博物館	1,937人
多目的運動広場	3,678人
多目的グラウンド	0人
子育て支援センター	74人
村民センター	2,265人
ふれあい健康館	1,531人
ごみ処理量	117 t
水道使用量	46,311 m ³
下水排水量	49,221 m ³

今月の保健センター相談・健診

■保健センター ☎45-2613

◎乳児検診

日時：9月12日(月)13:00~

対象：4・7・10・13か月の乳児

◎2歳児親子歯科検診

日時：9月26日(月)13:00~

対象：H21年3月1日~H21年4月10日生まれの子

◎保健センター開放日「潟っ子広場」

リズム遊びをしよう

日時：9月29日(木)10:00~11:30

会場：保育園

◎健康相談

下記のほか、保健センター来所者の相談も随時受け付けています。

9月7日(水)13:00~16:00 保健センター

9月14日(水) 9:50~ ふれあい健康館

9月21日(水) 9:50~ ふれあい健康館

9月28日(水) 9:30~11:00 保健センター

◎福田先生の健康相談

いろいろな疾病の相談に応じます。お気軽にお出ください。

9月8日(木)・15日(木) 14:00~15:00

場所・申込：保健センター ☎45-2613

◎小児科医師による健康相談

お子さんのことで悩んでいること、気になることがありましたらご相談下さい。

日時：9月12日(月)14:15~

相談医：湖東総合病院 小児科医師

場所・申込：保健センター ☎45-2613

◎専門医による「心の健康相談日」

9月13日(火)・27日(火)13:30~15:00

会場：秋田地域振興局福祉環境部

9月20日(火)13:30~15:00

会場：男鹿市保健福祉センター

申込：秋田地域振興局福祉環境部

児童障害者班 ☎018-855-5171